

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
三菱UFJリース株式会社  
取締役社長 村田 隆一  
(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

広報IR部長 太田尚志

TEL 03-6865-3002

**三菱UFJリース 日本政策投資銀行の「環境格付コミットメント融資枠(エコライン)」を  
活用したファイナンスサービス「グリーン・エンジェル・プログラム」の取扱いを開始**

三菱UFJリース株式会社(取締役社長 村田 隆一)は、株式会社日本政策投資銀行(取締役社長 室伏稔、以下「DBJ」)の「環境格付コミットメント融資枠(エコライン)」を活用したリース・割賦等のファイナンスサービス「グリーン・エンジェル・プログラム」の取扱いを開始しましたのでお知らせいたします。なお、「環境格付コミットメント融資枠(エコライン)」を活用したファイナンスサービスは初のケースとなります。

三菱UFJリースは、2004年に開始されたDBJ環境格付<sup>※1</sup>において業界初となる最上位格付を取得するなど、総合ファイナンスカンパニーとして早くからリースを利用した環境配慮型設備の普及促進に努めてまいりました。また、お客様の環境関連ニーズに的確にお応えするため、社内に環境関連事業を推進する専門部署を設立し、ESCO事業<sup>※2</sup>や排出権関連事業を積極的に展開するなど、環境関連分野における商品サービスの拡充を図っています。更には、リース会社という特性を活かし、リース終了物件のリデュース(廃棄物の低減)、リユース(中古市場での活用)、リサイクル(再資源化)を強化することで、循環型社会の実現に向けた取組みを推進しています。

今般、環境配慮型設備を導入されるお客様に対するファイナンスサービスを一層充実させるため、「DBJ成長支援プログラム(日本元気プログラム)」<sup>※3</sup>に基づく「環境格付コミットメント融資枠(エコライン)」<sup>※4</sup>を活用するなどした「グリーン・エンジェル・プログラム」の取扱いを開始いたしました。「グリーン・エンジェル・プログラム」では、主に空調設備や高効率ボイラといった省エネ機器や、太陽光発電設備、電気自動車関連設備などの環境配慮型設備・機器を対象にリース・割賦などのファイナンスをご提供することで、お客様の多様な環境関連ニーズにお応えしてまいります。

※1 DBJが開発したスクリーニングシステム(格付システム)により、企業の環境経営度を評点化の上、優れた企業を選定し、評点に応じた融資条件を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニュー。尚、当社は同システムにおいて「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」との認定を受けています。

※2 Energy Service Companyの略。ホテルや商業施設、オフィスビル、工場、病院、公共施設など、エネルギーを大量に消費する施設を改修することで省エネルギー化を行う事業。

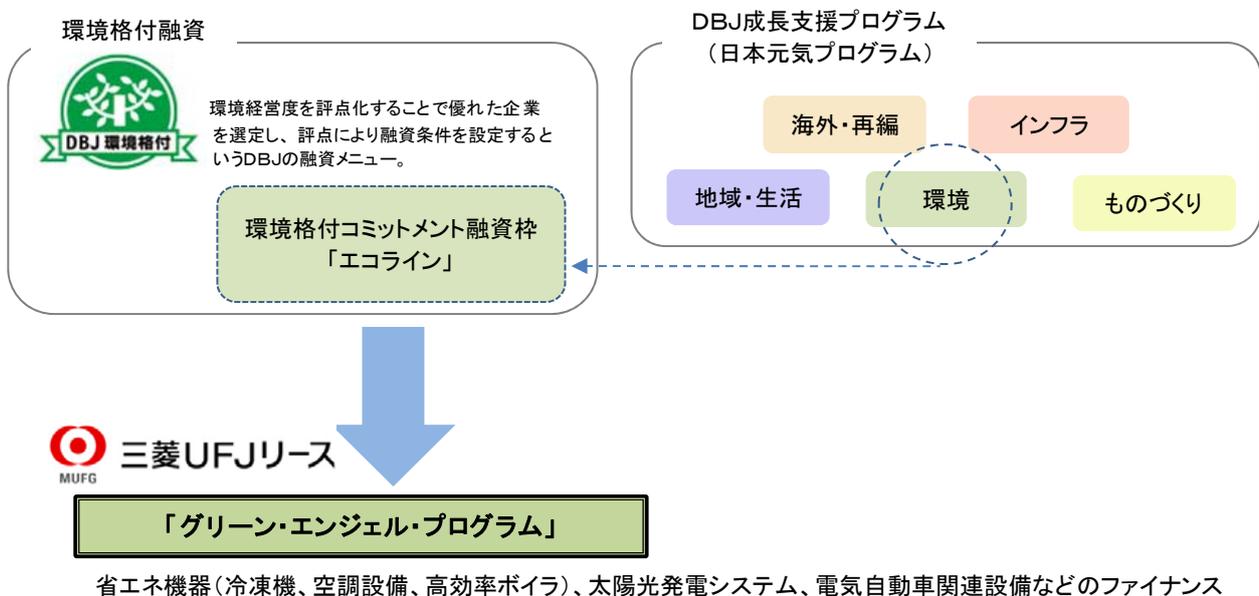
※3 地域・生活、環境、ものづくり、インフラ(社会基盤)、海外・事業再編(M&A等)の5分野を対象として、デフレ脱却と着実な経済成長を資金面から一層サポートする、DBJ独自のプログラム。

※4 「DBJ環境格付」を取得した事業者が行う環境関連事業を対象に、一定の期間、一定の金額を上限に、機動的な融資実行を約束(コミット)するDBJの融資メニューで、本件が第1号案件。

## 1. 「グリーン・エンジェル・プログラム」の商品概要

主な対象設備・機器	1) 省エネ型装置 冷凍機、空調設備、高効率ボイラ、ヒートポンプなど 2) 新エネルギー関連設備 太陽光発電システム、風力発電システムなど 3) 公害防止装置など 大気汚染防止装置、水質汚濁防止装置、ごみ処理装置など 4) 電気自動車関連設備 急速充電器、蓄電池など
対象金額	500 万円以上(1 契約あたりの物件代金)
対象期間	2011 年 6 月 30 日契約分まで

## 2. 「グリーン・エンジェル・プログラム」の仕組み



三菱UFJリースは、環境関連事業を重点分野と位置付け、リース&ファイナンスの手法を駆使した様々なソリューションをお客様にご提供することで、持続的社会的の実現に貢献してまいります。

<本件サービスに関するお問い合わせ先>

三菱UFJリース株式会社 環境事業部 (03-6865-3023)

以上